

「子育てに温かい社会づくり 機運醸成」パネル展 来場者アンケート

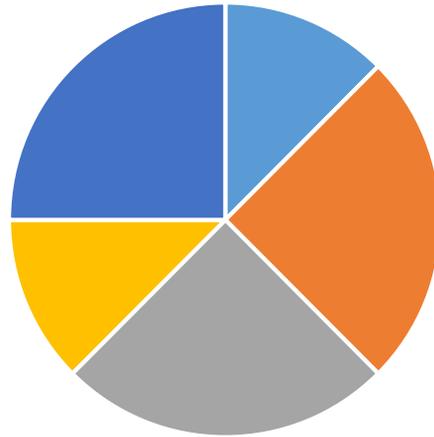
☆アンケートについて☆

(1)実施日： 令和5年11月18日(土)～令和5年11月26日(日)

(2)回答数： 8

☆回答者の性質☆

性別	男性	2
	女性	5
年齢	20代後半	1
	30代前半	2
	30代後半	2
	70代	1
	無回答	2
合計		8
お住まい	市内	6
	市外	2



■ 20代後半 ■ 30代前半 ■ 30代後半 ■ 70代 ■ 無回答

質問1：今回の「パネル展」で特に参考になったテーマはどのような内容ですか？（いくつでも）

①日本の人口の長期的推移	1
②昔と今の子育ての違い	4
③不妊治療と仕事の両立	4
④子ども食堂	3
⑤特にない	0

質問2：「パネル展」を通して、感じたことをご自由にご記入ください。

子育て世代やそれよりも若い世代を大切にしてほしいと思った。今の税制度は家庭だと経済DVにあたると思っている。

自身も不妊治療経験者です。中々周囲からの理解を得られにくいのでテーマとして取り上げられていて足を止めてみました。もっと会社でも理解が得られて不妊治療の休暇や支援等を導入する会社が増えるといいなと思う。挨拶が少ない。横のつながりが少ない。みなさんの声掛け合いが賑やかな世の中になってほしい。

なんとなく知っていることと全く知らないことがあり、ためになりました。

昔は意識しなかった問題が今の子育てでは重要で、昔の人の子育てと比べると今の子育てにはお金も時間もかかるんだなと思いました。

質問3：少子化への対応として、妊娠・出産・子育てをしやすい社会になるために、政府に実施して欲しい政策は何ですか。（上位3つ）

①出産・育児休暇からの復帰支援	1
②教育無償化	4
③経済的に恵まれない家庭の子どもなどに対する学習支援の充実	0
④育児休暇の取得促進	2
⑤幼稚園、保育所、認定子ども園等の受け皿の整備・拡充	2
⑥親の孤立を防ぐ支援の拡充（無料の子育て支援拠点の整備など）	1
⑦延長保育	0
⑧一時保育（※1）	0
⑨病児・病後児保育（※2）	1
⑩障害児保育など特別保育の拡充	0
⑪妊娠・出産に係る手当・補助金の拡充	1
⑫子育て世帯への手当・補助金の拡充	2
⑬子育て世帯への税控除・軽減	2
⑭長時間労働の是正等の働き方の見直し推進	1
⑮時間的・場所的に柔軟な働き方の導入促進	2
⑯パートタイム労働者の均衡待遇（※3）の推進	0
⑰その他	0

質問4：こどもたちの未来のために、こどもや子育てに温かい社会づくりのため、あなたができることはどのようなことですか。

したいことはたくさんあるがお金も時間も無い。政府はお金を取るだけじゃなくて子育て世代などの若い世代にも大きく還元してほしい。

過ごしやすい環境づくり、安心して生活できる社会を作っておきたい。できることをコツコツと。

何人でも話し合いができる場所があるといい。

完全週休3日制の導入があればかなり楽。

不妊治療経験者で子供います。準公務員で制度もありましたが結局職場の人間関係が重要です。

1人の収入でも衣食住に困らない社会になれば子供の数は増えると思います。今の収入で子育てが難しいため、ペーパー離婚を考えています。